

岡山県高速道路交通警察隊における速度取締り指針

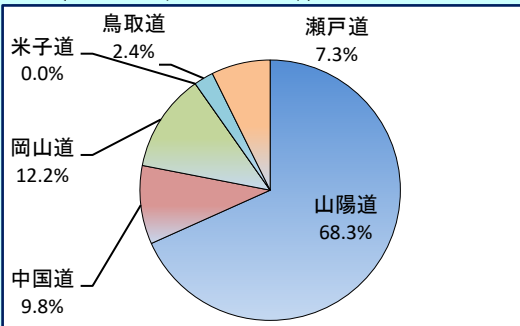
岡山県高速道路交通警察隊の速度取締り重点は、次のとおりです。

重点路線	重点区間	規制速度
山陽自動車道 (山陽道)	備前インター ~ 岡山インター	80km/h
	岡山インター ~ 笠岡インター	100km/h
中国縦貫自動車道 (中国道)	兵庫県境 ~ 津山インター 院庄インター ~ 新見インター	80km/h (60km/h)

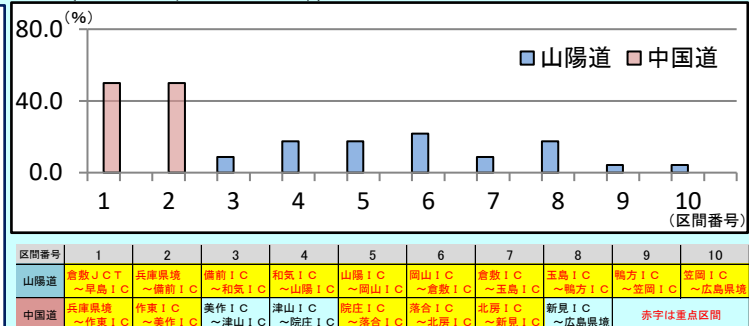
★ 重点以外の路線・区間においても取締りを実施することがあります。

高速隊管内における人身交通事故発生状況

● 路線別発生割合 (1~6月)
(2019年~2021年)



● 山陽道、中国道の区間別事故発生割合 (1~6月)
(2019年~2021年)



◆ 山陽道・中国道の2路線での発生が全体の約70%を占める

- 山陽道については、すべての区間を重点区間とした。
- 中国道で発生した区間をすべて重点区間とした。

◆ 重点区間で発生した事故の特徴

- 事故類型…追突が全体の約70%
- 事故原因…前方不注視による事故が全体の約40%

◆ 交通死亡事故発生状況

過去3年間の上半期(1月から6月)に5件の死亡事故が発生し、6人の方が亡くられています。

◆ 高速度で運転していると、落下物などの「危険因子」に気付くことができても安全に止まることができません。また、事故発生時の衝撃が大きくなり、被害も大きくなります。

高速隊では、速度取締りを強化して危険運転車両の運転者を検挙するとともに、高速道路利用者の緊張感を保持するなど、交通事故を防止するための活動を行います。

その他の交通指導取締り要点

- 交通上のトラブルや交通事故に直結する、車間距離不保持、合図不履行等の違反に対する取締りを強化します。
- 運転中の携帯電話使用や座席ベルト装着義務違反の取締りを強化します。
- 取締り以外にも、レッド走行、駐留監視を行い、高速道路利用者の緊張感を保持するための活動を行います。